

☆☆

☆ しんけい

☆ コード1 :0495 ファイル :h4 版 :***% 区分数 :03

☆ 表記 :神経

☆☆

[慣用句等]

のような

のように

慣用表現

他合成語1

他合成語2

備考 <関> 01 [物] -> [機能] 02。01=>03。

[区分 01/03]

表記 神 (しん) 経 (けい)

意味記述 動物の持つ、刺激に対して反応し、それを伝える働きをする繊維質の器官。

意味素性1 CON

用例1 虫歯の治療で親知らずの神経を抜いた。

意味素性2 ELM

用例2 歯の神経を殺す。

意味素性3 POT

用例3 事故で手の神経を痛めてしまった。

連体文例 事故で神経の中樞が破壊された。

被連体例 歯の神経, 目の神経, 舌の神経, プラナリアの神経。

被連体文例

S文例

Sト文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

[区分 02/03]

表記 神 (しん) 経 (けい)

意味記述	「しんけい01」の機能や働き。
意味素性1	M I N
用例1	歯の神経が過敏になっている。
連体文例	目の神経の異常がみられる。
被連体例	手の神経, 目の神経, 足の神経, 舌の神経, プラナリアの神経。
被連体文例	
S文例	
Sト文例	
副文例	
サ変文例	
述1文例	
述2文例1	
述2文例2	
述2文例3	
述2文例4	
異音同語	
参照語	

[区分 03 / 03]

表記	神(しん) 経(けい)
意味記述	精神の力や働き。特に、物事に対処するときの支えとなる精神的な力。
意味素性1	M I N
用例1	慣れない仕事で神経をすりへらしてしまう。
意味素性2	P E R
用例2	彼は図太い神経をしている。
連体文例	彼は上司に対しては大変な神経の使い方だった。
被連体例	客の神経, 中年の神経, 繊細な神経, 図太い神経。
被連体文例	
S文例	[相手が当惑するようなことをわざと口にする] 神経がどうにも理解できない。
Sト文例	
副文例	
サ変文例	
述1文例	
述2文例1	
述2文例2	
述2文例3	
述2文例4	
異音同語	
参照語	

* しんけい

* 区分番号 : 01 / 03 素性数 : 3

* 表記 : 神 (しん) 経 (けい)

* 意味記述 : 動物の持つ、刺激に対して反応し、それを伝える働きをする繊維質の器官。

* 意味素性1: CON 用例1 : 虫歯の治療で親知らずの神経を抜いた。

* 意味素性2: ELM 用例2 : 歯の神経を殺す。

* 意味素性3: POT 用例3 : 事故で手の神経を痛めてしまった。

* 連体文例 : 事故で神経の中枢が破壊された。

[意味情報 1 / 3]

素性 CON

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞 本

[項の用法 1 / 3]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ ガ | (歯の / ...) ★ | ヲ | 取る, 抜く, 切る。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 2 / 3]

素性 ELM

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 2 / 3]

動詞 | ガ | ★ | ガ | 死ぬ。

動詞 | ヲ | ガ | (歯の / …) ★ | ヲ | 殺す。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 3 / 3]

素性 POT

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 3 / 3]

動詞 | ガ | ★ | ガ | 弱る, 傷む, 麻痺する, 侵される。

動詞 | ヲ | ガ | (手の / …) ★ | ヲ | 痛める, やられる, 傷つける, 損傷する, 侵される。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -の中枢, -の縫い合せ, -の先端, -の機能, -の働き, -の活動, -の疾患, -の麻痺, -の乱れ, -の異常, -の失調, -の調子。
 NPOナ ×
 NPOノ/ナ ×
 連体文例 事故で神経の中枢が破壊された。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <部位> {体の部分} 手の-, 目の-, 指の-, 足の-, 舌の-。
 <所有者> {生物} ヒトの-, プラナリアの-, ミミズの-。

ノNPO補

~ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 しんけい

要素表記 神(しん) 経(けい)

補足

合成 | 名前 -系, -細胞, -中枢, -痛, -疾患

合成 | 名後 視-, 自立-, 運動-, 中枢-, 脳-, 交感-

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

* しんけい

* 区分番号 : 0 2 / 0 3 素性数 : 1

* 表記 : 神(しん) 経(けい)

* 意味記述 : 「しんけい 0 1」の機能や働き。

* 意味素性 1 : M I N 用例 1 : 歯の神経が過敏になっている。

* 連体文例 : 目の神経の異常がみられる。

[意味情報 1 / 1]

素性 M I N

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ | ★ | ガ | 鋭い, 鈍い。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ | ★ | ガ | 過敏だ。

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -の乱れ, -の調子, -の失調, -の異常。

NPOナ ×

NPOノ／ナ ×

連体文例 目の神経の異常がみられる。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <部位> {体の部分} 手の-, 目の-, 指の-, 足の-, 舌の-。

<所有者> [A N I] ヒトの-, プラナリアの-, ミミズの-。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 しんけい

要素表記 神 (しん) 経 (けい)

補足

合成 | 名前 - 疾患, - 障害
合成 | 名後
合成 | 形
合成 | 動
合成 | 副
合成 | 他

* しんけい

* 区分番号 : 03 / 03 素性数 : 2

* 表記 : 神 (しん) 経 (けい)

* 意味記述 : 精神の力や働き。特に、物事に対処するときの支えとなる精神的な力。

* 意味素性 1 : M I N 用例 1 : 慣れない仕事で神経をすりへらしてしまう。

* 意味素性 2 : P E R 用例 2 : 彼は図太い神経をしている。

* 連体文例 : 彼は上司に対しては大変な神経の使いようだった。

* S 文例 : [相手が当惑するようなことをわざと口にする] 神経がどうにも理解できない。

[意味情報 1 / 2]

素性 M I N

関連 | 同義

関連 | 類義 気

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 2]

動詞 | ガ | ★ | ガ | すりへる。

ガ | ★ | ガ | 高ぶる, 苛立つ, 参る, 疲れる, 行き届いている。

動詞 | ヲ | ガ | ★ | ヲ | とがらせる, すりへらす, とぎすます, はりつめる, 静める, 逆撫でする, ピリピリさせる。

ガ, ニ | ★ | ヲ | 使う。

ガ, ニ | (全 / …) | ★ | ヲ | 集中させる。

動詞 | ニ | ガ | ★ | ニ | こたえる, ひびく, 障る。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ | ガ | ★ | ガ | 鋭い, 鈍い。

形容 | ニ

形容 | 他

他NPO 繊細な-, 図太い-。

被連体文例

[連体被修飾用法2]

S平叙 ~る

S文例 [相手が当惑するようなことをわざと口にする] 神経がどうにも理解できない。

[こんなときにそんなことが言える] あの人の神経を疑ってしまう。

Sト平叙

Sト疑問

Sト文例

副平叙

副文例

備考 [S] 中には通常主語があらわれない。

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 しんけい

要素表記 神(しん) 経(けい)

補足

合成 | 名前 - 質, - 性, - 症, - 過敏, - 衰弱, - 戦

合成 | 名後 無(む) -

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他